いもうとガイドブック

福本 友美子 訳

いもうとのあつかいかたをおしえます！

少年写真新聞社

いもうとガイドブック　ポーラ・メトカーフ文、スザンヌ・バートン絵、福本友美子訳

翻訳作品賞

姉から見た妹を描いた絵本。兄弟や姉妹について描いた絵本はたくさんあるが、その多くは年上の子供が年下の子供に親をとられたように感じて複雑な気持ちを抱く様子を表現している。この絵本にもその要素はあるが、それだけではないのがおもしろいところ。

絵も軽妙でゆかいだが、それ以上にユーモアにあふれた文章が楽しく、クスッと笑わせてくれる。

このくらいの年齢の姉妹なら似たような経験をしたことがあるはずで、それぞれの体験と重ね合わせて読めば、実際の兄弟姉妹関係にも余裕が生まれるのではないだろうか。

あたたかいユーモアを短い言葉でうまく訳すのはとても難しいものだが、翻訳はそのユーモアを、細かいニュアンスまで含めてみごとに日本語に移しかえているそのおかげで、日本の子供にも十分に楽しめる絵本になった。（翻訳家・さくまゆみこ）

（少年写真新聞社・1500円→税）